

# 第 130 回 地区内中小企業 景気動向調査結果

(2021年 4月～ 6月実績)

(2021年 7月～ 9月予想)

\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

地区内データベース	.....	1
全国 ・ 全道の概況	.....	4
調査の概要	.....	5
全業種総合	.....	6
製造業	.....	9
建設業	.....	11
卸売業	.....	13
小売業	.....	15
サービス業	.....	17
特別調査	.....	19

# 地区内データベース

## 1. 人口・世帯数動向（令和3年6月末）

町 村 名	人 口			世 帯 数		
	人 数	前年同月比	3 月 末 比	世 帯 数	前年同月比	3 月 末 比
平 取 町	4,722	-147	-254	2,455	-56	-68
日 高 町	11,221	-198	-462	5,997	-56	-123
新 冠 町	5,290	-134	-205	2,757	-1	14
新ひだか町	21,515	-328	-808	11,501	-125	-112
浦 河 町	11,823	-201	-463	6,625	-24	-85
様 似 町	4,103	-64	-182	2,140	-6	-43
え り も 町	4,464	-89	-179	2,111	-7	1
広 尾 町	6,416	-198	-289	3,262	-51	-41
大 樹 町	5,430	-37	-113	2,741	8	33
日高・十勝地区合計	74,984	-1,396	-2,955	39,589	-318	-424
札 幌 市	1,962,874	-10,488	8,991	1,086,981	114,061	25,622
江 別 市	119,718	-56	904	58,994	535	1,773
石 狩 市	58,143	-92	-117	28,287	261	653
北 広 島 市	57,894	-291	-568	28,066	176	496
恵 庭 市	70,058	50	432	34,345	367	1,014
千 歳 市	97,519	-304	954	50,860	197	1,658
石狩地区合計	2,366,206	-11,181	10,596	1,287,533	115,597	31,216
苫 小 牧 市	169,800	-812	-1,475	90,514	526	1,781
厚 真 町	4,416	-37	-143	2,121	12	-21
む か わ 町	7,701	-104	-324	4,083	-24	-81
胆振地区合計	181,917	-953	-1,942	96,718	514	1,679
営業区域合計	2,623,107	-13,530	5,699	1,423,840	115,793	32,471

\*日高町の人口に外国人登録者数は含まれていません

(資料出所：各市町村)

## 2. 企業倒産状況（令和3年4～令和3年6月中）

単位：件・百万円	件 数	負 債 金 額	件数前年同期比	金額前年同期比
苫 小 牧 管 内	3	1,013	-2	-194
(内・新冠町～えりも町)	1	920	-1	820
業種および件数				
地区および件数				
北 海 道	33	2,959	-23	-3,531
全 国	1,490	321,328	-347	-33,814

### 3. 労働需給状況

令和3年4月

	浦河 (人・倍)	全道 (人・倍)	前年同月比(%・ポイント)		前月比(%・ポイント)	
			浦河	全道	浦河	全道
月間有効求人数	927	83,329	1.64	5.00	-7.58	-0.44
月間有効求職者数	681	91,937	-4.08	12.49	4.93	5.85
月間有効求人倍率	1.36	0.91	0.08	-0.06	-0.19	-0.05

令和3年5月

月間有効求人数	897	81,711	8.60	10.69	-3.24	-1.94
月間有効求職者数	632	87,965	-4.82	10.44	-7.20	-4.32
月間有効求人倍率	1.42	0.93	0.18	0.00	0.06	0.02

令和3年6月

月間有効求人数	888	81,060	8.82	8.68	-1.00	-0.80
月間有効求職者数	597	84,786	-10.63	-5.97	-5.54	-3.61
月間有効求人倍率	1.49	0.96	0.27	0.03	0.07	0.03

(資料出所：厚生労働省 北海道労働局)

### 4. 浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金・貸出金残高 (令和3年6月末現在)

単位：百万円・%

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	貸 出 金	前年同月比	前 月 比
168,501	1.08	1.02	57,499	1.04	1.00

(資料出所：浦河・静内金融協会)

### 5. 浦河町・新ひだか町静内 手形交換高

令和3年4月

	当 月	前年同月比 (%)	前月比 (%)
交 換 枚 数 (枚)	192	-17.95	-22.89
交 換 金 額 (百万円)	10	8.77	-27.40
不渡り手形枚数 (枚)	0	-	-
不渡り手形金額 (百万円)	0	-	-

令和3年5月

交 換 枚 数 (枚)	177	12.03	-7.81
交 換 金 額 (百万円)	350	39.44	12.90
不渡り手形枚数 (枚)	0	-	-
不渡り手形金額 (百万円)	0	-	-

令和3年6月

交 換 枚 数 (枚)	188	-33.57	6.21
交 換 金 額 (百万円)	371	-10.82	6.00
不渡り手形枚数 (枚)	0	-	-
不渡り手形金額 (百万円)	0	-	-

(資料出所：浦河・静内金融協会)

## 6. 建築確認申請

単位：件数

		件 数	前年同期比	前四半期比
当 金 庫 管 内	3/4～3/6月迄の累計	37	11	15
(新ひだか町～広尾町)	3/4～3/6月迄の累計	37	11	

(資料出所：各町村)

## 7. 気象情報

令和3年4月中

	本 年			平年偏差・平年比		
	気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間	気温 (℃)	降水量 (%)	日照時間 (%)
浦 河	5.5	145.0	231.2	0.5	191.8	124.5
広 尾	6.3	270.0	223.9	1.3	239.6	121.9

令和3年5月中

浦 河	10.3	137.0	177.5	0.6	109.3	94.8
広 尾	10.7	136.5	148.1	0.9	84.1	85.6

令和3年6月中

浦 河	15.1	105.5	223.1	1.6	110.0	153.9
広 尾	14.9	123.0	188.2	2.2	82.4	148.5

(資料出所：国土交通省 気象庁)

## 全 国 ・ 全 道 の 概 況

信金中央金庫がまとめた全国信用金庫の窓口から見た中小企業の景況によると、2021年4～6月期（今期）の業況判断D. I. は△31.6、前期比5.5ポイント改善と、厳しい水準のなかでの改善となった。収益面では、前年同期比売上額判断D. I. が△14.7と前期比27.0ポイント改善、同収益判断D. I. は△16.8と同23.3ポイント改善した。販売価格判断D. I. は△0.6と前期比4.6ポイント上昇した。人手過不足判断D. I. は△12.1と前期比横ばいだった。設備投資実施企業割合は1.2ポイント上昇して20.5%となった。業種別の業況判断D. I. は全6業種中、小売業を除く5業種で、地域別では全11地域中、四国を除く10地域で、それぞれ改善した。2021年7～9月期（来期）の予想業況判断D. I. は△31.4、今期実績比0.2ポイントの小幅改善を見込んでいる。業種別には全6業種中、製造業など3業種で、地域別には全11地域中、首都圏など6地域で、それぞれ改善見通しにある。

日本銀行札幌支店が7月1日発表した金融経済概況によると、北海道地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあり、横ばい圏内の動きとなっている。すなわち、個人消費は、引き続き低い水準となっており、横ばい圏内の動きとなっている。観光は、引き続き厳しい状況にあり、弱い動きとなっている。設備投資は下げ止まっている。公共投資は高水準で推移している。輸出は持ち直しつつある。住宅投資は緩やかに持ち直している。生産は持ち直している。雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

### 需要項目別動向

- 公共投資・・・高水準で推移している。公共工事の発注の動きを示す公共工事請負金額は、高水準で推移している。
- 輸出・・・持ち直しつつある。主要品目別にみると、食料品などで横ばい圏内の動きとなっている。この間、輸送用機器等では、緩やかに持ち直している。
- 設備投資・・・下げ止まっている。6月短観（北海道地区）における2021年度の設備投資は、前年を上回る計画となっている。
- 個人消費・・・引き続き低い水準となっており、横ばい圏内の動きとなっている。スーパー、ドラッグストア、家電販売は、底堅い動きとなっている。乗用車販売は、持ち直しが一服している。コンビニエンスストアは、やや低い水準で推移している。百貨店は、低い水準で推移している。サービス消費は、引き続き低い水準にあり、弱い動きとなっている。
- 観光・・・引き続き厳しい状況にあり、弱い動きとなっている。
- 住宅投資・・・緩やかに持ち直している。新設住宅着工戸数をみると、持家は持ち直している。貸家は低水準で推移している。分譲は高めの水準で推移している。
- 生産（鉱工業生産）・・・持ち直している。主要業種別にみると、電気機械などでは持ち直している。輸送機械では持ち直しのペースが鈍化している。食料品では、一部に弱めの動きがみられるものの、横ばい圏内の動きとなっている。紙・パルプでは低水準で推移している。
- 雇用・所得・・・雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。
- 物価・・・消費者物価（除く生鮮食品）は、概ね前年並みとなっている。
- 企業倒産・・・低水準で推移している。